

可愛いお月見団子

園長 小島 澄人

お月見団子、どのクラスも楽しみしていたようで、薪で火付けをする男性、次から次にやってくるお団子、本当に様々です。まん丸のものから平たいものまで、その味付けも様々です。毎日のようにクラスで作ったものを子どもたちが職員室まで持ってきます。目を見つめて私がどんな表情をするか見ているようです。満三歳のクラスの時、可愛い子どもたちが、小さな手で、しかも豆粒ほどの小さなお団子、5個寄せて持ってきたのにはびっくりしましたし、うれしかったです。一方、園庭では運動会の踊りや組体操、また走っています。外には畑に向かい、小さな大根の種を大切に持った子どもたちが種植をしています。栗をいただいているクラスもあれば、稲刈りやサツマイモの収穫を楽しみにしているクラスもあります。時折、大きな掛け声が聞こえるので、窓からのぞくと、気合が入った演技が見られます。運動会が楽しみになりました。子どもたちの躍動感、頑張り、楽しむ姿、転んでもなんでも楽しめるのが運動会です。

秋といえば、サツマイモ、もうすぐです。大根の種も植えました。保護者の方には間引きのご案内があると思いますが、男性のお手伝いも兼ねて、みずみずしい野菜を収穫していただきたいと思っています。幼稚園には周りに畑が、裏に前に横にとありますが、実はまだまだ広大な畑があります。4000坪の小野路農園、200坪余りの三輪農園、恩回し農園、400坪の岡部農園、今度新百合ヶ丘農園として400坪余りを幼稚園で使うことにもなりました。少し畑のお世話をする人手が足りないかもしれません。もし興味があったりお手伝いしたいと思ったら、ボランティアで男性の作業の仲間入りはいかがですか。人手が足りないので、稲城に2000坪余りの畑がありますが、まだ幼稚園の為の利用にはしていません。個人の所有ではありますが、周りで畑がつかわれずじまいではもったいないので、幼稚園で活用していこうと思います。

自然の中で遊び、畑を使い、憩いながら、子どもたちが保育室でいきいきしながら、先生と子どもたちが毎日の保育を楽しめたらいいなあ、と思っています。子どもたちのはつらつとした笑顔が生まれると信じています。

さあ、運動会、楽しみにしててください。